

ボランティア 功労者表彰

■厚生労働大臣感謝状
吉川 良治 さん(佐野)

吉川さんは、平成13年より主に高齢者支援のボランティア活動にご尽力されました。この功績が評価され、厚生労働大臣より感謝状が贈呈されました。



令和4年度 全国社会福祉協議会 会長表彰

■永年勤続民生委員・
児童委員表彰
照井 恒夫 さん(駅前)

照井さんは10期30年にわたり、民生児童委員として地域福祉の向上にご尽力されました。



ご長寿おめでとうございます

若畑三郎さんが満100歳に

12月19日に満100歳の誕生日を迎えられた若畑三郎さん(黒沢)のもとを松田町長が訪れ、長寿祝い金を贈呈しました。「お元気そうでなによりです。これからも体調に注意してご長寿をかさねてください」と松田町長が声を掛けると、若畑さんは「ありがとうございます」とこやかに答えられました。

5人きょうだいの3人目として千屋地区で育った若畑さんは、若いころ養蚕指導員として頑張っていたそうです。結婚後には、千畑村議会議員に当選し、通算24年にわたり地域の発展にご尽力されました。平成22年には、旭日単光章を受章されています。

現在は、規則正しい毎日を過ごしていて、よく温泉にも出掛けているとのことです。「健康で明るく！」が長生きの秘訣とおっしゃっていました。これからも元気で過ごしてください。



ご長寿おめでとうございます

杉澤清子さんが満100歳に

1月5日に満100歳の誕生日を迎えられた杉澤清子さん(本堂中部)へ町から長寿祝い金を贈呈しました。

8人きょうだいの2人目として旧千屋村で育った杉澤さんは、師範学校を卒業し、昭和16年に千屋小学校の教員となりましたが、大きな農家への結婚が決まり退職。慣れない農作業や、配偶者が出稼ぎ先の事故で亡くなるなど苦労の連続だったそうです。

子どもを育てあげてからは、コーラス、大正琴、詩吟、油絵、墨絵などの教室に通い、好きなことを存分に楽しみました。特に得意な編み物は90歳まで続け、ひ孫のベビードレスまで編んだとのこと。子ども6人、孫16人、ひ孫28人に恵まれ、現在は読書や相撲観戦を楽しみながら過ごしています。教師を続けられず辛い経験もありましたが、長生きの秘訣は「くよくよしないこと」とおっしゃっていました。これからも元気で過ごしてください。



六郷小児童が元気に盛り上げる

六郷商店会による福引大会

六郷商店会(小西正一郎会長)が主催する年末恒例の福引大会が、12月28日に名水市場湧太郎・國之馨ホールで行われました。当日は、六郷小学校5年生19名がボランティアとして参加し、受付や抽選、賞品の手渡しなどを手伝えました。

児童たちは当選した来場者に「おめでとうございます」と元気な声掛けを行い、会場は活気にあふれていました。



MISATOPICS

町の話



飛躍を胸にぶつかり合う

美郷町相撲連盟 新年初稽古

美郷町相撲連盟(伊藤福章会長)の元日恒例の初稽古が、美郷中学校相撲道場で行われ、美郷相撲スポーツ少年団や美郷中学校相撲部、そのOBなど合わせて約30名が参加しました。

当日は、稽古に先立ち神事を行い、さらなる飛躍を誓いました。その後、四股踏みやすり足などの基本稽古で体を温め、本番さながらの取組を行いました。力いっぱいぶつかり合いや土俵際の攻防などに会場は大いに盛り上がりました。



COLUMN
WINDS

コラム

風

美郷町長
松田知己

先を読む

原稿を書いている現在、昨年よりも難儀が少ない冬となっています。言霊を信じて、「今年は雪下ろしが無いように」と何回も唱えた結果かも知れません(笑)。一方、その作業の受託を見込んでいた方々には肩透かしで、その意味では悲喜交々です。ただ、先が分からぬ分野ですので、この広報がみなさんに届く頃には、「なんだよ、昨年同様の大雪じゃないか」となっているかも知れませんが…

こうした先の読めない事柄は、見込みを立てた後は状況を踏まえた臨機応変しかありません。一方、先の読める事柄については、適切な時期の対応が求められることは申すまでもありません。

例えば美郷町の学校再編。秋田県の人口動態を踏まえつつ、美郷町の出生者数と児童生徒数の過年度推移を見れば、将来の児童生徒数の減少は避けられない見込みでした。子どもたちの望ましい成長過程を俯瞰し、一番大切な期間に多くの友人関係を持つ意義を踏まえると、「遅かれ早かれ」であるならば早い方がいいという判断で、あの時期に対応しました。努力しても残念ながら先の読める分野でした。

そうした先の読める事柄では、現在のところ、目の前にあるのがマイナンバーカードです。国はカード取得を任意としながらも、健康保険証にも転用していく旨を担当大臣が表明しました。実



▲美郷町消防出初式であいさつをする松田町長

質的な義務化に近い形です。とすれば、この先がどうなっていくのか読める事柄となります。「遅かれ早かれ」の状況になったとすれば、どう対応していくことが望ましいのかは申すまでもありません。

カードの利用用途は徐々に拡大し、持つことで得られる利便性は高まってきています。町でも、カードがあれば3月からコンビニで住民票などが取得できるようになります。未申請の方々にはこうした状況にご理解いただき、早期対応をお願いいたします。なお国のポイント付与は、カード作成申請が2月末分までとされています。

たまに顔を覗かせる冬の青空。浮かぶ雲は常に風に流され、変化します。「あ、世の中と同じだ」としみじみ眺める私でした。